

令和5年度 第1学期終業式 式辞

令和5年度1学期はどうでしたか。自分が過ごしたこの1学期をしっかり分析し、未来の生き方を考えてください。

先日の野球部の戦いぶりは、見るものすべてに勇気を与えてくれました。毎年のように優勝候補に挙げられる、あの西条高校を相手に、初回から、なんとノーサインだったそうです。常々「南高は一人一人が主役」と言っていますが、それを見事に体現してくれました。指示されるのではなく、自分たちで考えて動く。それが最も大切な大会でできて機能する。凄いことです。応援団と3年生の応援、ブラスバンドを手伝ってくれた愛南町の方々にも感謝です。必死で仲間を応援する姿はカッコよかった。今年度のキーワード「憧れられる」存在に近づいています。全国大会に出場する皆さん、結果はいいんです。どうか自分自身をしっかり表現することに集中してください。

自分から動かなければならない点では、進路開拓も一緒です。就職にしても進学にしても、大切なのは、自分がどう考えどう動くかです。夏の勉強が秋以降の結果に繋がります。自分たちの将来は自分たちで切り拓く。体育祭の準備との両立で大変ですが、そういう思いで夏を過ごしてください。

私、最近、英語の勉強を始めました。「NHKラジオ英会話」です。アプリをインストールして、都合に合わせて聞きたいときに聞いています。先週学んだ表現は、「**might want to**」です。「注意」や「提案」に使うやわらかい表現だそうです。**You might want to think before posting on social media.** (SNSに投稿する前に考えた方がいいかも。)

皆さんも、SNSだけでなく、自分自身の成長のためにスマホを有効に活用しませんか？

最近読んだ本の中に、こんなことが書かれていました。

「その人に与えられる試練は、その人が越えられる試練しかやってこない。」

今、つらい思いをしている人、苦しい人、どうかその思いを誰かに伝えてください。南高の凄さは、「人の良さ」です。絶対誰かが助けてくれます。その人が受け止めきれなければ、必ず誰かに繋いでくれます。この年齢になっても、私にも大きな悩みや心配事があります。そのことを私は気心知れた人に伝えるようにしています。聞いてもらえただけで、心が落ち着きます。自分一人ではその試練は乗り越えられないかもしれませんが、皆さんは一人ではないのです。そのことを忘れないでください。

夏は先生方にも休んでいただきます。それは、先生方にも休養が必要だからです。皆さんのために、一学期間突っ走ってこられました。リフレッシュしてまたいろいろなことに頑張ってもらいます。生徒も教職員も、皆が生き生きとした学校を目指します。

最後に、絶対に水難事故・交通事故にあわないよう工夫してください。海や川で遊ぶときは、準備運動、ライフジャケット、浮き輪等を忘れずに。それでは、有意義な夏を過ごしてください。8月24日木曜日に、全員で元気に会いましょう。